



# 股引

ももひき



## 選び方

股引は、脚のかたちに沿うようにピッタリとしたものを履くのが粋です。ややきついと感じるくらいタイトなサイズを選びましょう。裾はくるぶしの上くらいの長さにするとうれしく見えます。



## 履き方



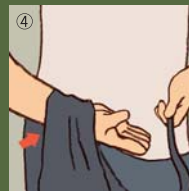
① 股（また）がつながっている方が前になるようにして持ちます。



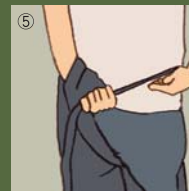
② 片足ずつ足を通します。



③ 体の右側にある「右のひも」を背中から左側にまわし、体の前へもっていきます。



④ 股（また）の間にある穴に右手を通します。



⑤ そのまま右手で「右のひも」をつかみます。



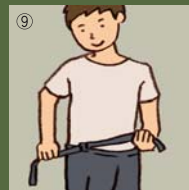
⑥ 右手を股（また）の間の穴から戻して出し、「右のひも」を穴に通します。



⑦ 次に、体の左側にある「左のひも」を背中の方から体の右側へもっていきます。



⑧ このとき、おしりがきちんと隠れるように股引を整えてください。



⑨ 最後に「右のひも」と「左のひも」を右わき腹の前で蝶々結びすれば…



⑩ 完成！

## 脱ぎ方

ピッタリした股引は格好いいけれど、そのまま脱ぐのはちょっと大変ですね。でも、股引を裏返すように腰の部分から下に向かって引っ張ると、楽に脱ぐことができます。誰かに引っ張ってもらえると簡単です。

